

2018アウトドア プロジェクト in TOKYO

実施報告書
平成30年12月25日

実施概要

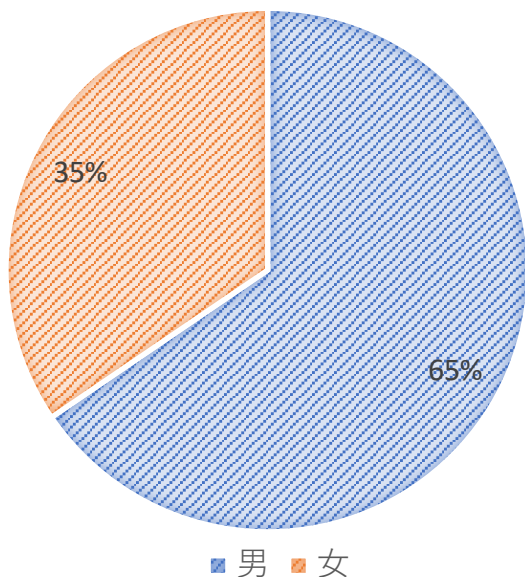
- 名称 2018アウトドアプロジェクトinTOKYO
- 開催日時 2018年12月8日（土）9日（日）
- 開催場所 都立芝公園23号地
東京学芸大学
- 対象 小学生1～6年生
- 主催 特定非営利活動法人アルフィン
- 後援 小金井市教育委員会
港区教育委員会

実施結果

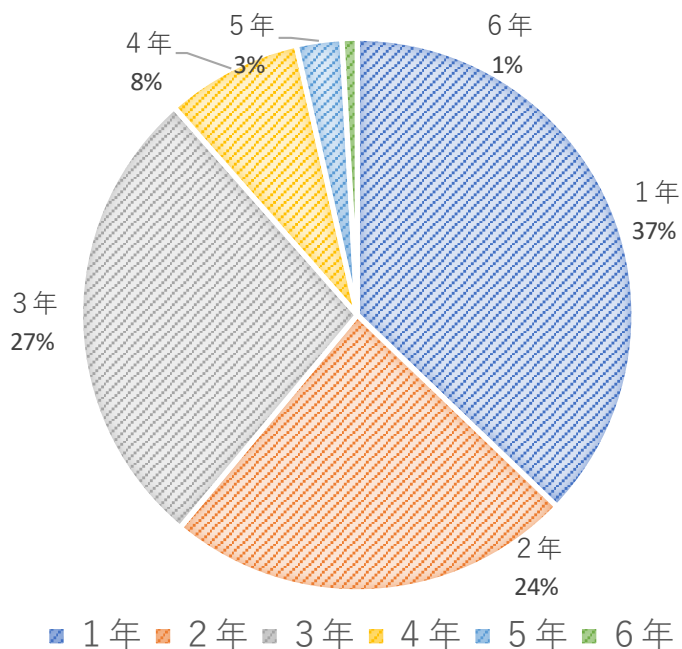
参加者数

	12月8日	12月9日	合計
参加者数	47	66	113

男女別



小学生学年別



当日スケジュール(両日)

- 10:30 開校式(アウトドアプロジェクトの説明、ご協力企業様のご紹介等)
- 10:40 交流レクリエーション
- 11:00 自然の不思議を探そう！「ネイチャービンゴラリー」(公園探索、自然と触れ合う経験)
- 12:00 昼食
- 12:50 スポーツ体験コーナー！「ミニサッカー」&「ミニドッジビー」&「スポーツ鬼ごっこ」
- 13:40 宝を持ったキーマンを探し出せ！「リアル追跡カクレンボ！」
- 14:30 フリータイム！自由に遊ぼう！（子供達の考える力を育成）
- 15:00 閉校式(「森と食の探検隊」の経験談、パンフレット配布)

イベントの様子

■交流レクリエーション



■自然の不思議を探そう！

「ネイチャービンゴラリー」(公園探索、自然と触れ合う経験)



■スポーツ体験コーナー！

「ミニサッカー」&「ミニドッジビー」&「スポーツ鬼ごっこ」



■宝を持ったキーマンを探し出せ！ 「リアル追跡カクレンボ！」



■フリータイム！自由に遊ぼう！（子供達の考える力を育成）



イベントの様子(掲示物等)

■受付



■当日掲示物



■全体写真



■全体写真



■森と食の探検隊の経験談とチラシ配布



※参加者全員に「森と食の探検隊」パンフレットをお渡しすることができました。

制作物

■パンフレット



■掲示物



事前告知

■告知メディア

PR times facebook ホームページ

■パンフレット配布 (港区小金井市小学校27校 20000枚)

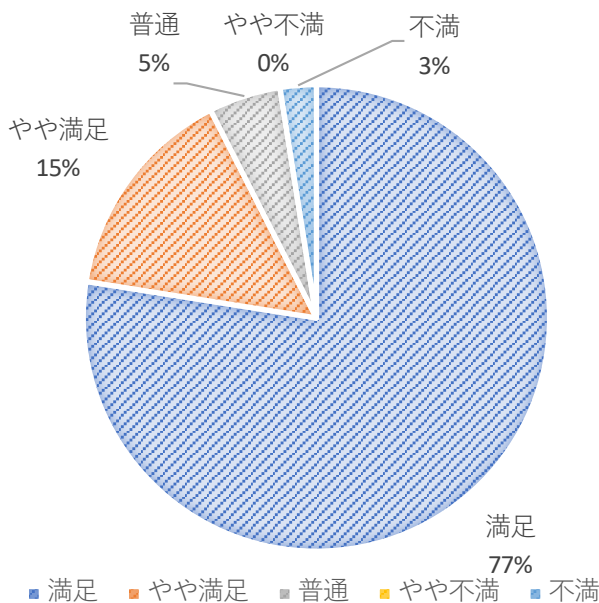
赤羽小/緑小/小金井第二小/芝小/東町小/白金小/御田小/小金井東小/港区立東町小/前原小/本村小/小金井緑小/小金井第三小/赤坂小/芝浦小/高輪台小/東京学芸大学付属小金井小/南小/小金井南小/青山小/啓明小/山王小/御成門小/港南小/白金の丘小/伊藤小/本町小

実施後アンケート調査

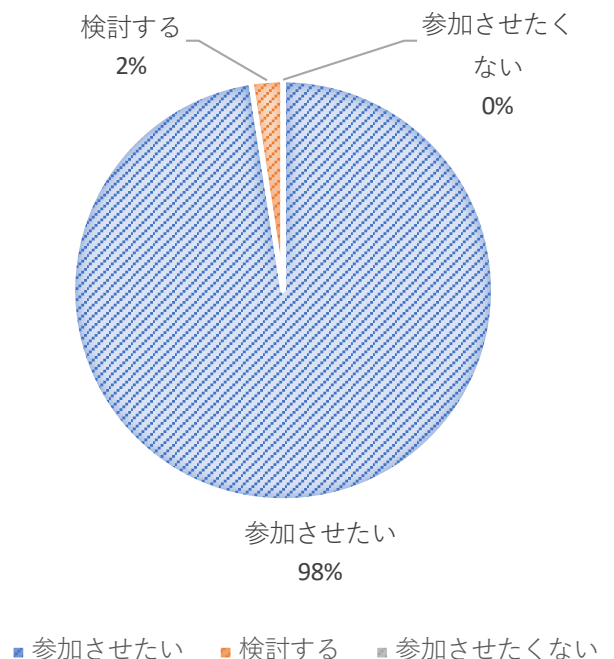
■調査期間 12月10日～24日(2週間)

■回答者 参加者113名のうち43名の親

満足度



次回同様イベント希望



求めるもの

- ・外遊びの機会 ・他者との交流
- ・普段遊ばない子たちと出会って楽しく遊ぶ
- ・学年を越え、のびのび遊ぶこと
- ・家族のお出掛けでは体験できないこと
- ・親と離れて目一杯外遊びをすること
- ・公園などで再現できるように5人程度でできる遊びを教えてほしい
- ・アスレチックのような体をたくさん使う遊び、川遊びなど自然の中の遊び。
- ・成功事例、達成感を得る体験
- ・汚れや怪我を気にせずに、外で思い切り体を動かしてほしい
- ・少しルールが難しい活発な外遊び、チーム団結が必要な外遊び
- ・外遊びする際のアイデアの一つになる。
- ・外遊び&食事を全く知らない子どもたち同士でできることが何より大きい。特に都内では遊ぶところ（妻たちが土日安心して子どもを預けられ、かつ楽しく学べる場所）が不足しているので、非常に尊い事業と感じている。

総括

アンケートにもあるように、子ども、親御さんともにこのようなイベントへの印象はとてもよく、次のイベントを希望する方が多くいらしかった。また、地域のボランティアの大学生も参加いただき、子ども、大学生、また親御さんにとっても学べる場が提供できたのではないかと感じます。

しかし、親御さんの求めるものとして、さらに継続して外遊びの環境作りは実施していく必要があり、親御さん、子ども、行政の要望等を伺いながら、再度イベント開催をしたいと思います。

この度は企業様、ボランティア、教育委員会様など多くの方にご協力いただき、当初目的としていた以下の項目を達成するための1歩を進めることができました。ご協力、ご支援、誠にありがとうございました。

<アウトドアプロジェクト目的>

- ・子どもたち（主に小学生）への外あそび・自然あそびの普及。
- ・集団遊びを通して、協調性やコミュニケーション能力を養う機会にする。
- ・保護者への外あそび・自然あそびの教育効果の周知。
- ・近年豪雨や地震などの被災が多く、対応できる「たくましい子ども」に育ってもらうこと